

日程表

7月11日 (土)

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
	1F メインホール	4F 401+402	4F 403	5F 501	5F 502	5F 504+505
9:00	9:00~9:10 開会式 9:10~10:55 シンポジウム 地域を支える それぞれの“あなた” —神戸で育まれた 地域密着型包括ケア 座長：野瀬範久 シンポジスト：黒田良祐 遠藤啓孝 竹内康人 清水政克 永田智子					
10:00						
11:00	11:00~12:20 基調講演 2026年診療報酬 改定について 座長：仲井培雄 演者：林修一郎	11:05~11:40 作業療法1 2-1 1~5 座長：田畑良祐 11:45~12:20 作業療法2 2-2 1~5 座長：清水 敦	11:05~11:40 栄養管理・NST 3-1 1~5 座長：伊藤喜代子 11:45~12:20 認知症ケア・ACP1 3-2 1~5 座長：竹谷弘江	11:05~11:40 入退院支援・家族支援1 4-1 1~5 座長：杉山昇平 11:45~12:20 入退院支援・家族支援2 4-2 1~5 座長：杉本 彩	11:05~11:40 病院経営・広報戦略 5-1 1~5 座長：竹田陽介 11:45~12:20 診療報酬・医療の質 5-2 1~5 座長：江角悠太	11:05~11:40 働き方改革・業務改善1 6-1 1~5 座長：岸本拓也 11:45~12:20 排泄・褥瘡・医療安全 6-2 1~5 座長：今井嘉子
12:00						
12:30	12:30~13:10 ランチョン セミナー1 共催：あゆみ製薬(株)	12:30~13:10 ランチョン セミナー2 共催：WHILL(株)			12:30~13:10 ランチョン セミナー3 共催：CYBERDYNE(株)	
13:00						
13:20	13:20~14:40 特別講演 第8次医療計画、 地域医療構想等 について 座長：猪口雄二 演者：西嶋康浩	13:20~14:05 在宅医療連携・ 多職種協働 2-3 1~6 座長：小堀郁美 14:10~15:00 入退院支援・ 家族支援4 2-4 1~7 座長：清水奈美	13:20~13:55 認知症ケア・ACP2 3-3 1~5 座長：東由希子 14:10~15:00 院内多職種協働・ チーム医療1 3-4 1~7 座長：森本葉子	13:20~14:05 入退院支援・ 家族支援3 4-3 1~6 座長：西 千晴 14:10~15:00 理学療法1 4-4 1~7 座長：高橋理加	13:20~14:05 看護・介護計画 5-3 1~6 座長：野呂由季子 14:10~15:00 理学療法2 5-4 1~7 座長：藤川智広	13:20~14:05 医療DX・BCP 6-3 1~6 座長：須藤夏樹 14:10~15:00 院内多職種協働・ チーム医療2 6-4 1~7 座長：山本恭資
14:00						
14:50	14:50~16:40 パネル ディスカッション 厳しい時代を どう生き抜くか —地域包括医療・ ケア病棟の経営戦略 座長：石川賀代 ファシリテーター：遠藤章造 パネリスト：水野慎大 右田敦之 横倉義典 大谷まり	15:05~15:40 地域連携・在宅医療連携 2-5 1~5 座長：野瀬貴久 15:50~16:40 院内多職種協働・ チーム医療3 2-6 1~7 座長：杉山比人美	15:05~15:50 マルチモビリティ・ 高齢者救急 3-5 1~6 座長：神尾彩果 15:50~16:40 院内多職種協働・ チーム医療4 3-6 1~7 座長：大谷祐之	15:05~15:50 病院経営・ 組織マネジメント 4-5 1~6 座長：長谷川雄士 15:50~16:40 理学療法3 4-6 1~7 座長：加藤達也	15:05~15:50 口腔ケア・ 摂食機能療法 5-5 1~6 座長：細川明美 15:50~16:40 理学療法4 5-6 1~7 座長：岡嵩悠二	15:05~15:50 働き方改革・ 業務改善2 6-5 1~6 座長：安西文雄 15:50~16:40 院内多職種協働・ チーム医療5 6-6 1~7 座長：後藤泉美
15:00						
16:00						
16:40	16:40~16:50 閉会式					
17:00						
17:15	17:15~19:45 懇親会 神戸ポートピアホテル					

第2会場 (4F 401+402)

2-1 作業療法1

11:05~11:40

座長：田畑良祐（志摩市民病院リハビリテーション室室長（統括）・作業療法士）

- 2-1-1 地域包括ケア病床における専従作業療法士の入床評価を契機とした早期自宅退院の一症例
熊谷 恵（南多摩病院医療技術部リハビリテーション科・作業療法士）
- 2-1-2 POC介入で、自宅退院に繋がった症例報告 短時間介入での早期退院
所神根琴（メイトウホスピタルリハビリテーション科・作業療法士）
- 2-1-3 高齢患者における仰臥位エルゴメーターが座位下肢荷重力と移乗動作の自立度に及ぼす影響
安富向日葵（徳島平成病院リハビリテーション部・作業療法士）
- 2-1-4 地域包括ケア病棟でのリハビリテーション提供量増加によるリハビリテーション効果についての調査
山口由花（汐田総合病院リハビリテーション課・作業療法士）
- 2-1-5 地域包括ケア病棟における入院患者の入浴動作に対するPOCリハビリ介入の効果
西尾幸子（野瀬病院リハビリテーション科・作業療法士）

2-2 作業療法2

11:45~12:20

座長：清水 敦（志摩市民病院リハビリテーション室室長（研修）・理学療法士）

- 2-2-1 在宅酸素療法導入のための呼吸管理と多職種協働を行い独居再開に至った事例
堀川修子（芳珠記念病院リハビリテーション部・作業療法士）
- 2-2-2 地域在住高齢者が抱える生活関連活動の困難度と関連因子の探索的検討
平上尚吾（兵庫医科大学リハビリテーション学部作業療法学科・大学教員）
- 2-2-3 高齢独居心不全患者に対する作業療法士としての取り組み
的地 厚（宮地病院リハビリテーション科・作業療法士）
- 2-2-4 地域包括医療病棟と居宅介護支援事業所との連携により在宅生活困難者の在宅復帰を支援した一例
上柳佑樹（聖隷富士病院リハビリテーション課・作業療法士）
- 2-2-5 病院全体で支える更衣支援～元気になっておうちに帰ろう～
安藤ひなの（岡山博愛会病院リハビリテーション科・作業療法士）

2-3 在宅医療連携・多職種協働

13:20~14:05

座長：小堀郁美（志摩市民病院地域連携室室長・社会福祉士）

- 2-3-1 地域包括ケアシステムにおける訪問リハビリテーションの役割—多職種連携を通じた在宅生活支援の実践—
井澤祐亮（野瀬訪問看護ステーションつながり訪問看護ステーション・理学療法士）
- 2-3-2 地域包括ケア病棟看護師の退院支援に対する認識の変化
三角美穂（医療法人聖仁会西部総合病院3階南病棟地域包括ケア病棟・看護師）
- 2-3-3 在宅復帰に向けての取り組みについて
瀧内ひとみ（あおい病院地域医療室・看護師）

- 2-3-4 継続した集団活動の提供がもたらす退院支援の可能性
佐藤大介（天本病院リハビリテーション部入院外来科地域包括ケアリハ係・理学療法士）
- 2-3-5 地域包括ケア病棟退院透析患者への退院後訪問の実践
大和佳代子（淡海ふれあい病院じん臓病ケア総合センター・看護師）
- 2-3-6 地域包括ケア病棟にて薬剤調整とリハビリテーションの包括的介入により胃瘻離脱に至った嚥下障害の一例
藤部あゆみ（新八千代病院リハビリテーション科・理学療法士）

2-4 入退院支援・家族支援 4

14：10～15：00

座長：清水奈美（芳珠記念病院看護局次長・看護師）

- 2-4-1 ～超高齢患者に対する退院支援の過程で気付いた『生きがい』の重要性～
内山あすか（よこはま港南台地域包括ケア病院看護部・看護師）
- 2-4-2 地域包括ケア病棟で退院支援を受けた患者家族の体験に関する質的検討
菅さやか（世田谷記念病院看護部・看護師）
- 2-4-3 最期は住み慣れた在宅で～退院後訪問 グリーフケア～
高橋優海香（汐田総合病院看護部・看護師）
- 2-4-4 妻の想いを知ることによって生じた退院支援の視点の変化—患者を主語とした退院後生活についての対話を通じて—
塩田明日香（おうちにかえろう。病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-4-5 終末期がん患者の退院支援における家族支援の重要性
田中未来（なかがみ西病院入退院支援室・看護師）
- 2-4-6 妻を想う夫とともに歩んだ退院支援
明崎百世（おかたに病院患者支援課・看護師）
- 2-4-7 退院先決定に葛藤を有する事例への支援過程におけるバイステックの7原則の適用
本村絵美子（高良台リハビリテーション地域支援部・社会福祉士）

2-5 地域連携・在宅医療連携

15：05～15：40

座長：野瀬貴久（野瀬病院病院長・医師）

- 2-5-1 都心部における地域包括ケアシステムに対するセントラル病院の取り組み
山下晋矢（セントラル病院統括院長・医師）
- 2-5-2 当院の地ケア病棟におけるリフレッシュ・リハビリテーション・レスパイト（3-R）入院
高橋博達（聖隷佐倉市民病院リハビリテーション科・医師）
- 2-5-3 リハビリサマリ記入書式の見直しによる業務効率化と情報共有の質の向上
三笠綾乃（酒井病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-5-4 重度混合性喚起障害を呈し退院支援に難渋した一例～グループ内連携を活かした在宅生活支援～
仲谷友作（百年橋リハビリテーション病院地域包括ケア病棟リハビリテーション部・作業療法士）
- 2-5-5 重度心身障害者のレスパイト入院からみえてきた社会的支援の不足とその影響
安達 薫（長屋病院地域連携室・社会福祉士）

座長：杉山比人美（野瀬まごころ診療所在宅支援部副部長・看護師）

- 2-6-1 リハビリテーションチームの経年的変化とアウトカムとの関連～地域包括ケア病床における3年間の実績比較～
伊藤雅文（名手病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-6-2 地域包括医療病棟におけるADLコーディネーター配置の効果
森安隆宗（やわたメディカルセンターリハビリテーション技師部・理学療法士）
- 2-6-3 地域包括ケア病棟における多職種協働での集団活動がFIM効率に与える影響
岡本広豊（八尾はあとふる病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-6-4 地域包括ケア病棟における補完代替リハビリテーションの取り組みと多職種連携の実践報告と効果検証
初田孝幸（高良台リハビリテーション病院地域包括ケア病棟・作業療法士）
- 2-6-5 地域包括ケア病棟における補完代替リハビリテーションとしての集団起立訓練とFIM利得の検討（第2報）
檀田道広（脳神経センター大田記念病院診療技術部急性期リハビリテーション課・作業療法士）
- 2-6-6 地域包括ケア病棟におけるPOC（Point of Care）リハビリテーション導入の効果と多職種連携の実践
飛鷹利明（HITO病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 2-6-7 地域包括医療病棟における疾患別リハ対象外患者への専従療法士による介入効果—BIを用いた検討
奈良野貴大（志村大宮病院リハビリテーション事業部・理学療法士）

第3会場 (4F 403)

3-1 栄養管理・NST

11:05～11:40

座長：伊藤喜代子（志摩市民病院看護科看護副師長・看護師）

- 3-1-1 地域包括ケア病棟における NST 活動の実際と管理栄養の役割
吉里真利恵（なかがみ西病院栄養部・管理栄養士）
- 3-1-2 食欲不振患者に対する「食欲不振食」導入の実績と課題
岩崎瑛里加（大滝病院栄養部・管理栄養士）
- 3-1-3 入院時栄養状態と FIM 効率の関連「地域包括ケア病棟入院患者を対象とした後方視的検討」
前田朋子（野瀬病院栄養科・管理栄養士）
- 3-1-4 病棟と在宅をつなぐ栄養管理
二口真行（あおい病院栄養課・管理栄養士）
- 3-1-5 当院 NST のあゆみとこれからの栄養管理
大上英夫（富山市立富山まちなか病院外科・医師）

3-2 認知症ケア・ACP1

11:45～12:20

座長：竹谷弘江（ベルピアノ病院 5 階病棟科長感染症認定看護師・看護師）

- 3-2-1 薬物療法と併行した非薬物療法の介入により BPSD が改善した症例
加藤優香（よこはま港南台地域包括ケア病院看護部・看護師）
- 3-2-2 認知機能の維持を目指して行ったコグニサイズとアロマの効果～看護師とセラピストの共同介入・評価～
松尾美樹（栄宏会小野病院リハビリテーション科・作業療法士）
- 3-2-3 認知症ケアの質向上に向けた 9 年間の取り組み
前田幸代（藤井政雄記念病院 5 階病棟・看護師）
- 3-2-4 独居高齢者の自宅退院に向けた意思決定支援と家族との関わり 地域包括ケア病棟での一事例
永林聖子（聖峰会マリン病院看護部・看護師）
- 3-2-5 思いに寄り添う目標づくり～ACP を反映した目標管理シート導入と活用の実際～
田中佑磨（芳珠記念病院回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病床・看護師）

3-3 認知症ケア・ACP2

13:20～13:55

座長：東由希子（芳珠記念病院看護局局長・看護師）

- 3-3-1 地域包括ケア病棟における ACP 推進の取り組みと今後の課題
梅本 崇（田主丸中央病院南 3 階病棟・看護師）
- 3-3-2 身体抑制解除に向けた教育介入が看護師の不安軽減および行動変容に及ぼす影響
浜名 優（野瀬病院一般病棟・看護師）
- 3-3-3 身体拘束最小化大作戦～患者の尊厳を守る～
富永菜穂美（セントラル病院松濤松 1 病棟・看護師）

- 3-3-4 患者とのかかわりによる身体拘束廃止に向けた取り組み
望月 桂（一宮温泉病院看護部・看護師）
- 3-3-5 身体拘束最小化に向けた多職種連携とケアするグッズの有用性の検討
安武嘉枝（神代病院1病棟・看護師）

3-4 院内多職種協働・チーム医療 1

14：10～15：00

座長：森本葉子（野瀬病院看護部部長・看護師）

- 3-4-1 地域包括ケア病棟における退院支援看護師（DC ナース）導入による業務改善の取り組み
才木崇雅（千鳥橋病院東4病棟・看護師）
- 3-4-2 地域包括ケア病床における情報共有の向上にむけた取り組み—カンファレンス議事録周知の効果と課題—
兼清沙依（富家千葉病院看護部2階療養病棟・看護師）
- 3-4-3 療養病床での退院支援強化にむけた取り組み
植松めぐみ（きせがわ病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 3-4-4 退院支援の質向上に関する取り組み
志村侑哉（おうちにかえろう。病院2階病棟・理学療法士）
- 3-4-5 当院地域包括ケア病棟における緊急入院患者の退院支援と転帰先について
杉本 彩（ベルピアノ病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 3-4-6 患者の意思実現に向けた多職種連携による ALS 患者の入退院支援の一症例
河村希美（HITO 病院看護部・看護師）
- 3-4-7 チーム制導入が地域包括ケア病棟の退院支援に与える影響
酒井隆康（おゆみの中央病院リハビリテーション部・理学療法士）

3-5 マルチモビリティ・高齢者救急

15：05～15：50

座長：神尾彩果（志摩市民病院医局・医師）

- 3-5-1 退院前カンファレンス参加が外来看護師の意識に与える影響～退院後を見据えた継続看護の視点から～
竜門しずか（野瀬病院外来・看護師）
- 3-5-2 地域包括ケア病床の入・退院経路
市川徳和（永井病院院長・医師）
- 3-5-3 地域包括ケアにおける通所リハビリテーションの役割
伊室 舜（野瀬まごころ診療所リハビリテーション科・理学療法士）
- 3-5-4 地域包括ケア病棟における臨時入院の拡大～生活支援型救急への段階的な取り組み～
濱田由香（尼崎だいもつ病院4階病棟看護科・看護師）
- 3-5-5 マルチモビリティへの包括的アプローチ：ポリドクター環境下で情報の断片化を呈した2症例の検討
中村 謙（永生病院診療部・医師）
- 3-5-6 マルチモビリティ透析患者への包括的支援—ハブ機能を担う透析診療所看護師の役割—
中田久仁子（野瀬まごころ診療所看護部・看護師）

座長：大谷祐之（富家病院医局地域総合診療専門医・医師）

- 3-6-1 病床稼働率向上を目指した地域連携室のベッドコントロールへの取り組みについて
穂積彩子（野瀬病院野瀬トータルサポートセンター・看護師）
- 3-6-2 地域包括ケア病棟における病床稼働率向上を目的とした多職種ワーキンググループの取り組み
茅原佳奈（函館市医師会病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 3-6-3 ベッドコントロールがもたらす地域包括ケア病棟の機能的改善とその検証
櫻間光太（野瀬病院医事課・事務職）
- 3-6-4 緊急入院受け入れ促進に向けた病床運営と多職種連携の実践～サブアキュート機能強化に向けて～
竹谷弘江（ベルピアノ病院5階病棟・看護師）
- 3-6-5 透析患者のスケジュール調整から見えた医事課の役割—診療所における院内多職種協働の実践
木村信子（野瀬まごころ診療所医事課・事務職）
- 3-6-6 レスパイト入院における病院生活スケジュール表を用いた目標共有とFIM変化の検討
前西勝成（はくほう会セントラル病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 3-6-7 疾患別リハから代替リハへ移行～地域包括ケア病棟の強みを活かす～
荒木雅子（牧病院リハビリテーション科・作業療法士）

第4会場 (5F 501)

4-1 入退院支援・家族支援 1

11:05~11:40

座長：杉山昇平（春日部厚生病院リハビリテーション部主任・理学療法士）

- 4-1-1 介護が必要な患者への退院支援—サービス付き高齢者向け住宅への入居から—
木村未来（南芦屋浜病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 4-1-2 認知症により治療を自己中断していた糖尿病患者へのアプローチ
山本こころ（おかたに病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 4-1-3 アセスメントシートを活用した身寄り課題のある方の退院支援と連携、社会的課題の考察
石津 梓（千鳥橋病院医療相談室・ソーシャルワーカー）
- 4-1-4 身寄りのない患者の退院支援—患者の意思決定を尊重して—
佐々木英朗（南芦屋浜病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 4-1-5 社会資源が途絶した若年患者の生活再建を実現した一例—地域包括ケア病棟における MSW の役割—
曾根史香（HITO 病院地域医療介護連携課・ソーシャルワーカー）

4-2 入退院支援・家族支援 2

11:45~12:20

座長：杉本 彩（ベルピアノ病院リハビリテーション室主任・理学療法士）

- 4-2-1 退院後訪問を通して～踏み出した看護師の意識変化と課題～
松永翔子（はとがや病院看護部・看護師）
- 4-2-2 地域包括ケア病棟における看護師役割の変化
松嶋美穂（原土井病院看護部・看護師）
- 4-2-3 プライマリーナースを中心とした退院支援カンファレンスが看護師の意識変化に与える影響
渡邊愛実（永生病院看護部・看護師）
- 4-2-4 多職種で支援する生きがいのある生活の再構築
小野村貴子（一宮温泉病院看護部・看護師）
- 4-2-5 地域包括ケア病棟の在宅支援に向けた服薬アセスメントシート作成の試み～認知症でも内服自己管理はできる～
近藤莉杏（福岡聖恵病院地域包括ケア病棟・看護師）

4-3 入退院支援・家族支援 3

13:20~14:05

座長：西 千晴（志摩市民病院地域連携室・社会福祉士）

- 4-3-1 地域包括医療病棟における退院先に関連する因子の検証：後ろ向きコホート
鈴木達也（平成横浜病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-3-2 地域包括ケア病棟において長期入院となる要因の検討
杉山昇平（春日部厚生病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 4-3-3 演題取り下げ
- 4-3-4 地域包括ケア病棟患者における自宅退院予測因子の検討—FIM を用いた解析—
市川蒼海（多摩川病院リハビリテーション部・理学療法士）

- 4-3-5 地域包括医療病棟での退院支援の実践—退院のしおりを用いた地域入退院支援室の早期調整—
榎本真紀（右田病院看護部地域入退院支援室・看護師）
- 4-3-6 A病院地域包括ケア病棟における退院後訪問の現在—活動評価から抽出できた学びや気付き—
水野陽介（松本協立病院北3地域包括ケア病棟・介護福祉士）

4-4 理学療法 1

14：10～15：00

座長：高橋理加（志摩市民病院リハビリテーション室医療技術科長・理学療法士）

- 4-4-1 地域包括ケア病棟における自主トレーニングの有用性の検討
富田恵理香（よこはま港南台地域包括ケア病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 4-4-2 地域包括ケア病棟における院内デイケア導入の有用性 心身機能の変化と退院後の社会参加促進の視点から
桑名優輝（戸畑リハビリテーション病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-4-3 当院地域包括医療病棟における、多職種での離床がADLに与える影響～リハビリ以外での離床に着目して～
小松風音（富家病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 4-4-4 当院地域包括ケア病棟における集団起立訓練による効果検証
西山亮介（島の病院おおたにリハビリテーション部・理学療法士）
- 4-4-5 地域包括ケア病棟におけるPOC介入の選択的有用性
稲葉祐希（野瀬病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-4-6 当院地域包括ケア病棟リハビリテーションの現状～疾患別、補完代替リハビリテーションの運用と満足度調査～
河原秀光（東筑病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 4-4-7 地域包括ケア病棟におけるHAL[®]腰タイプのFIM改善効果—移乗介助例での対照群比較—
林 透弥（内田病院リハビリテーション部・理学療法士）

4-5 病院経営・組織マネジメント

15：05～15：50

座長：長谷川雄士（野瀬病院医事課長・事務）

- 4-5-1 経営危機から教育拠点への再生—研修委員会を中心とした多世代研修システムの構築と将来への展望—
清水 敦（国民健康保険志摩市民病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 4-5-2 施設管理課から見た地域密着型病院の経営戦略
本田真純（野瀬病院施設管理課・事務職）
- 4-5-3 地域包括ケア病棟における病棟稼働率95%以上維持のための実践的な取り組みについて
長屋龍太郎（長屋病院内科・医師）
- 4-5-4 地域包括ケア病棟における「新入院受入」を基軸としたインセンティブ制度の導入効果と経営的・倫理的意義
酒井翔太（竹山病院事務部・事務職）

- 4-5-5 全床地域包括ケア病棟転換に伴うリハ運営の再編—「3つの軸」による生産性向上と出来高算定の最適化—
神村 怜（西病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-5-6 補完代替リハビリを開始して見えてきたこと～限られた人材で働き方を柔軟に～
真田康孝（コスモス病院リハビリテーション部・作業療法士）

4-6 理学療法 3

15：50～16：40

座長：加藤達也（富家病院リハビリテーション室主任・理学療法士）

- 4-6-1 重度アルツハイマー型認知症における食事支援の限界と予後を見据えた食事介入の重要性
菊地 岬（平成横浜病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 4-6-2 短下肢装具再作成により装具の自己着脱が可能になった一症例
江邊颯馬（市立貝塚病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 4-6-3 患者座位能力評価からみた車椅子シーティングの課題
長慎太郎（神代病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 4-6-4 骨折を繰り返した高齢透析患者の生活課題に対し理学療法士が関与した1症例
原 武蔵（あおい病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 4-6-5 足関節背屈制限を呈した踵骨骨折術後患者に対し代償動作に着目し階段昇降動作を獲得した一症例
根本佳奈（印西総合病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 4-6-6 右人工股関節全置換術を施行した患者に対して歩容の改善に重点を置いて介入した症例
小濱翔大朗（印西総合病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 4-6-7 胸水を呈した患者に対し呼吸リハビリテーションを実施し呼吸指標の改善と離床時間拡大を認めた症例
津金澤昌貴（汐田総合病院リハビリテーション課・理学療法士）

第5会場 (5F 502)

5-1 病院経営・広報戦略

11:05~11:40

座長：竹田陽介（病院マーケティングサミット JAPAN 代表理事・医師）

- 5-1-1 あえてアナログな「接点設計」による病院広報の実装—地域でファンを増やす「のせ活」の取り組み
遠藤順二（野瀬病院送迎・渉外課・事務職）
- 5-1-2 志摩市民病院における SNS 広報戦略の構築と効果—Instagram を活用した多職種連携による情報発信—
西 千晴（国民健康保険志摩市民病院地域連携室・社会福祉士）
- 5-1-3 みなせ病院新築移転に伴う病床転換で 40 床に増床した地域包括ケア病棟を運営するための取り組み
丸茂 岳（水無瀬病院本部・医師）
- 5-1-4 退院支援における「生活を想像する力」の育成—実践報告—
瀬川美土理（おうちにかえろう病院事業推進部・看護師）
- 5-1-5 退院支援を軸とした共通認識形成が病棟運営とチーム力に与えた影響
森下莉子（おうちにかえろう病院/おうちでよかった訪看護部・看護師）

5-2 診療報酬・医療の質

11:45~12:20

座長：江角悠太（志摩市民病院医局/地域医療医務監・医師）

- 5-2-1 「リハビリテーション・栄養・口腔連携加算」算定に向けた早期リハビリ介入への取り組み
井出 立（聖隷富士病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 5-2-2 地域包括医療病棟の指標管理定着とアウトカム向上
馬場圭介（右田病院管理部医事入院課・事務職）
- 5-2-3 当院の地域包括ケア病床における上限日数の超過要因について
向山将平（おかたに病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 5-2-4 地域包括病棟における手指衛生使用量向上に向けた取り組み
沢紙孝児（北中城若松病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 5-2-5 地域包括ケア病棟における薬剤総合評価調整加算算定に向けた薬剤師の取り組み
高橋亜麻奈（野瀬病院薬剤科・薬剤師）

5-3 看護・介護計画

13:20~14:05

座長：野呂由季子（富家病院看護部師長・看護師）

- 5-3-1 お酒が飲みたい・・・～「介護 24 時間シート」を使って病院の介護福祉士に出来る個別ケア～
小出 陸（よこはま港南台地域包括ケア病院介護課・介護福祉士）
- 5-3-2 看護師主体で実施したリハビリテーションの取り組み～筑波山登頂チャレンジの効果～
薄井沙友里（筑波記念病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 5-3-3 伝達麻酔における不安軽減に対する取り組み
中村有紀（野瀬病院外来・手術室・看護師）

- 5-3-4 怒りや拒否的態度を示す患者への看護実践—スピリチュアルペインの視点から—
片桐七海（おうちにかえろう。病院4階病棟・看護師）
- 5-3-5 急性期病棟と地域包括ケア病棟における患者選定の相違 地ケア候補者リスト運用の現状と課題
猪瀬里美（筑波記念病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 5-3-6 デイ活動が退院意欲と ADL 改善につながった高齢患者～非日常的活動による意欲向上と ADL 変化～
石橋有里（ヨコクラ病院看護部・看護師）

5-4 理学療法 2

14：10～15：00

座長：藤川智広（HITO 病院リハビリテーション部主任・理学療法士）

- 5-4-1 地域包括医療病棟患者における食事摂取量と退院時 ADL および食欲の関連
松尾汐音（堺平成病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-4-2 地域包括医療病棟における誤嚥性肺炎患者の特性と在院日数延長因子の検討
河井広大（蒲郡市民病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 5-4-3 当院地域包括ケア病棟における FIM（運動項目）と SPPB の関連性と臨床的有用性の検討
田中宙輝（西部総合病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-4-4 地域包括ケア病棟入院患者における退院先を予測する因子の検討—入棟時評価を用いた後方視的研究—
木村優介（府中病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 5-4-5 地域包括ケア病棟入院患者の入院経緯、転帰先、入院理由疾患ごとのリハビリテーション効果の検討
大矢敏久（小林記念病院入院医療部・理学療法士）
- 5-4-6 地域包括ケア病棟における食形態と ADL 能力の関係
渡辺実生（多摩川病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-4-7 地域包括ケア病棟における歩行能力と身体機能および ADL の関連
佐々木直也（多摩川病院リハビリテーション部・理学療法士）

5-5 口腔ケア・摂食機能療法

15：05～15：50

座長：細川明美（HITO 病院看護部師長・看護師）

- 5-5-1 摂食嚥下チームにおける歯科衛生士の役割
渡邊なつこ（きせがわ病院看護部・歯科衛生士）
- 5-5-2 当院における嚥下造影検査（VF）実施体制の構築と多職種連携による誤嚥性肺炎予防への取り組み
山田真弓（西病院リハビリテーション科・言語聴覚士）
- 5-5-3 地域包括医療病棟における歯科衛生士の役割～顎関節症症例を通して～
濱田佳奈（岡山博愛会病院リハビリテーション科・歯科衛生士）
- 5-5-4 地域包括ケア病棟での多職種連携と口腔ケアと摂食機能支援～歯科のない一般病院における歯科衛生士の役割～
佐々木隆子（神代病院看護部1病棟・歯科衛生士）

- 5-5-5 嚥下機能評価に基づく食形態調整と、口腔ケアの重要性への再考～誤嚥性肺炎予防の包括的支援を目指して～
向 稚笑（芳珠記念病院口腔疾患医療技術室・歯科衛生士）
- 5-5-6 看取り期における多職種連携による経口摂取の継続—家族の想いに応えるためのチームアプローチ—
廣島立来（国民健康保険志摩市民病院リハビリテーション室・作業療法士）

5-6 理学療法 4

15：50～16：40

座長：岡蔦悠二（西部総合病院リハビリテーション部係長・理学療法士）

- 5-6-1 地域包括ケア病棟における独居高齢者の自宅退院した要因
青木佳太（よこはま港南台地域包括ケア病院リハビリテーション課・理学療法士）
- 5-6-2 当院の地域包括ケア病床の再入院率—訪問リハビリテーションが及ぼす影響について—
小川真菜（富家千葉病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 5-6-3 筋強直性ジストロフィー患者に対する運動負荷調整と多職種協働により在宅復帰に至った一例
古川文香（芳珠記念病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-6-4 間質性肺疾患患者が病識の獲得から屋外歩行自立に至った包括的支援について
宋 瑛生（世田谷記念病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-6-5 地域包括医療病棟において多職種連携を通じた予後予測の再評価の重要性：症例報告
坂本健汰（平成横浜病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 5-6-6 地域包括ケア病棟における院外訓練の取り組み—「買い物に行きたい」が身体を心を生活を動かす
坂田果也（コスモス病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 5-6-7 転倒を繰り返す胸腰椎圧迫骨折後のパーキンソン患者が自宅退院に至った一症例
橋本祐汰（右田病院診療支援部リハビリテーション科・理学療法士）

第6会場 (5F 504+505)

6-1 働き方改革・業務改善 1

11:05~11:40

座長：岸本拓也 (HITO 病院リハビリテーション部・理学療法士)

- 6-1-1 ADL 向上と連携強化を目的としたリハビリテーション職の病棟常駐と補完代替リハの導入
矢島直輝 (あきしま相互病院リハビリテーション室・理学療法士)
- 6-1-2 地域包括ケア病棟における POC を活用した緊急入院の対応
小島智幸 (ベルピアノ病院リハビリテーション室・理学療法士)
- 6-1-3 当院における多職種褥瘡ラウンド～多国籍協働 WinWinWin な取り組み～
立花浩亮 (志田病院リハビリ部・理学療法士)
- 6-1-4 当院地域包括ケア病棟内でのリハビリ実施の取り組みとその効果
的野雅代 (神戸中央病院リハビリテーション科診療部・理学療法士)
- 6-1-5 当院地域包括ケア病棟における離床促進の取り組み—多職種・複数人介入の試み—
内田樹伸 (クローバーホスピタルリハビリテーション部・理学療法士)

6-2 排泄・褥瘡・医療安全

11:45~12:20

座長：今井嘉子 (内田病院事務長代行・看護師)

- 6-2-1 地域包括ケア病棟と地域包括医療病棟における排尿支援が膀胱留置カテーテル離脱率に与える影響
会田雪絵 (富家病院地域包括ケア病棟・看護師)
- 6-2-2 A 病棟に勤務する医療スタッフにおける褥瘡予防を意図したポジショニングに対する認識と実践の実態
佐藤宏美 (平成横浜病院地域包括医療病棟・看護師)
- 6-2-3 PHGG 導入後の継続使用に影響する要因の検討～排便コントロールの実感と行動変容に着目して～
西口千亜紀 (島の病院おおたに地域包括ケア病棟・看護師)
- 6-2-4 「抜けるカテーテル」へ意識を変える—地域包括ケア病棟における排尿ケアの実践—
宇野真沙美 (淡海ふれあい病院 2D 病棟・看護師)
- 6-2-5 見守り支援システムの睡眠日誌データを活用したカンファレンスの試み 転倒・転落による負傷ゼロを目指して
矢倉由紀子 (医療法人社団芳珠記念病院医療安全管理室・看護師)

6-3 医療 DX・BCP

13:20~14:05

座長：須藤夏樹 (内田病院統括事務部部长・事務)

- 6-3-1 地域包括ケア病棟における AI 活用による退院サマリー作成の効率化～約 30% の時間削減～
唐澤浩平 (くろさわ病院看護課地域包括ケア病棟・看護師)
- 6-3-2 超過勤務時間削減の試み～ICT 及び記録システムの導入～
津幡美樹 (淡海ふれあい病院地域包括ケア病棟・看護師)

- 6-3-3 地域包括ケア病棟における退院支援 AI アプリの開発～XAI による予測と多職種連携の最適化～
常森周一（済生会中和病院医療技術部リハビリテーション科・理学療法士）
- 6-3-4 地域包括ケア病棟における RPA を用いたリハビリ管理の自動化と臨床支援への展開
野中祥平（出雲市民病院リハビリテーション室・理学療法士）
- 6-3-5 最新の災害対策ガイドラインに基づいた透析機能を併設する地域包括ケア病棟における BCP の構築
岸本佳久（野瀬病院臨床工学科・臨床工学技士）
- 6-3-6 BCP 策定の多職種協働プロセスが医療現場の防災基盤を強化する
堀田貴裕（野瀬病院総務課・事務職）

6-4 院内多職種協働・チーム医療 2

14：10～15：00

座長：山本恭資（志摩市民病院医局/副院長・医師）

- 6-4-1 多職種による入院治療介入が奏功した下腿うっ滞性潰瘍の一例
野口柚季（石井病院看護部・看護師）
- 6-4-2 自力での食事摂取に向けた介護士の役割—「食べられない」は意欲の問題ではなかった—
アスグレオアンジェロ（きせがわ病院看護・介護部・介護福祉士）
- 6-4-3 医科歯科連携の構築
坊 慶子（安佐医師会病院看護部・看護師）
- 6-4-4 経口摂取困難であった患者への「口から食べる」支援
村嶋洋輔（きせがわ病院3階病棟・看護師）
- 6-4-5 多職種連携によるタイムリーな食支援の実現—「食支援シート」運用による情報共有の効率化—
比嘉清香（なかがみ西病院リハビリテーション部・言語聴覚士）
- 6-4-6 ランチ会導入が離床通知回数および食事摂取量に与える効果
西山幸輝（ヨコクラ病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 6-4-7 施設入所待機目的で入院した患者に対し、集中的な排泄リハビリテーションにより自宅復帰を可能とした一例
長谷川駿（石川島記念病院リハビリテーション部・理学療法士）

6-5 働き方改革・業務改善 2

15：05～15：50

座長：安西文雄（西部総合病院企画業務部部长・事務）

- 6-5-1 地域包括ケア病棟におけるリハビリテーション業務課題の構造分析—質的統合法(KJ法)を用いた検討—
永峯崇浩（永生病院リハビリテーション部・理学療法士）
- 6-5-2 感染症病床における Web 会議システムを用いた柔軟な患者モニタリングの構築
佐藤 慎（芳珠記念病院医療企画部・事務職）
- 6-5-3 医師・看護サマリー作成に生成 AI を活用した効果
山根美佐（宮地病院3階病棟・看護師）
- 6-5-4 月 180 件の骨密度検査におけるインシデント分析に基づくタスクシェアリング導入の効果
山内悟志（野瀬病院放射線科・放射線技師）

- 6-5-5 中小規模病院における医師事務作業補助者の診療科横断的活用とタスクシフトの効果
溝上李佳（野瀬病院総合支援部・医師事務作業補助者）
- 6-5-6 地域包括ケア病床業務とプリセプターの役割と課題
阿部陽鬮志（松前町立松前病院リハビリテーション科・理学療法士）

6-6 院内多職種協働・チーム医療 5

15：50～16：40

座長：後藤泉美（富家千葉病院リハビリテーション室主任・理学療法士）

- 6-6-1 地域包括ケア病棟における褥瘡対応力向上のための取組み
高野宏美（百年橋リハビリテーション病院地域包括ケア病棟・看護師）
- 6-6-2 当院地域包括ケア病棟で経験した深部静脈血栓症（DVT）の症例
橋本美香（野瀬病院臨床検査科・臨床検査技師）
- 6-6-3 小さな変化が慢性期脳卒中患者の満足度向上に繋がった地域包括ケア病棟での上肢アプローチ
鳴本亨美（新八千代病院リハビリテーション科・作業療法士）
- 6-6-4 地域包括ケア病棟入院後、下腿義足作製し自宅独居生活を達成した血液透析患者の治療経験を通して
堀 恵輔（偕行会城西病院リハビリテーション科・理学療法士）
- 6-6-5 地域包括ケア病棟における転倒転落予防の取り組み—ADLの質的評価と迅速な振り返りによる改善—
金城さやか（なかがみ西病院リハビリテーション部・作業療法士）
- 6-6-6 ADL低下した患者に対する多職種支援とピアサポートの効果
山田千紘（長屋病院地域連携室・社会福祉士）
- 6-6-7 多職種協働による在宅地域包括ケア専門ナース養成プログラム「SHINE」の開発と運用
伊藤喜代子（国民健康保険志摩市民病院看護科・看護師）